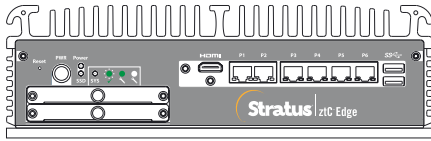




ノードの交換作業のみに使用してください。
初期の展開を行う場合は『ztC Edge 110i システム：
システムを展開する』を参照してください。

ztC Edge 110i システム: ノードを交換する

交換コンポーネント

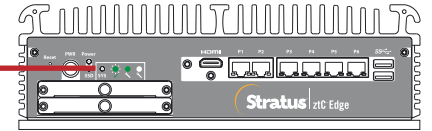


ztC Edge ノード



電源アダプタ
(既存の電源ケーブルと併用)

1 交換するノードの位置を確認します。障害のあるノードは電源が(自動で)オフにされているか、電源がオンでSYS LED がオフまたは緑に点灯(非正常)しています。ノードの電源が既にオフになっている場合はステップ3に進みます。

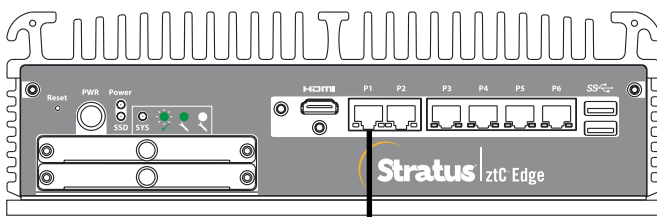


ノード(前面)

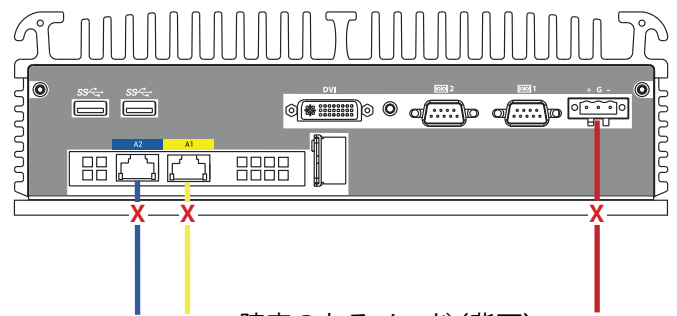
2 障害のあるノードの電源がオンになっている場合、ztC コンソールを開いてシャットダウンを妨げている問題を解決します。たとえば、正常なノード上でエラーとなったネットワーク接続は、障害のあるノードへの依存の原因となり得ます。問題を解決して障害のあるノードをシャットダウンします。



3 障害のあるノードから電源ケーブルを切断し、次にネットワークケーブルを切断してシステムからノードを物理的に取り除きます。レールや壁かけマウントに取り付けられているノードの場合、既存のマウントキットを障害のあるノードから取り除き、交換したノードに設置し直します。必要に応じて電源アダプタを交換します。

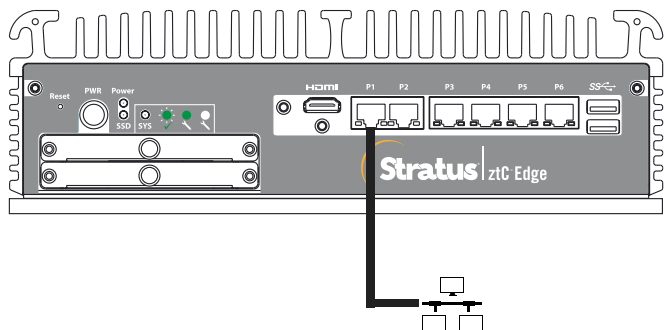


障害のあるノード(前面)

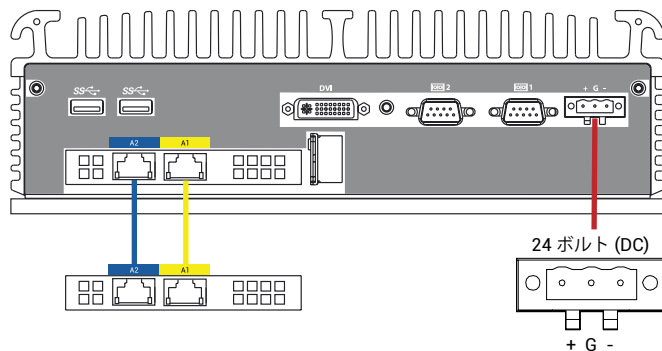


障害のあるノード(背面)

4 交換したノードをシステムに追加します。ネットワーク ケーブルを差し込み直し、電源を再接続してノードを自動的に電源オンにします。これでノードの交換が完了します。ユーザによる入力なしでシステムが同期を開始します。



交換ノード (前面)

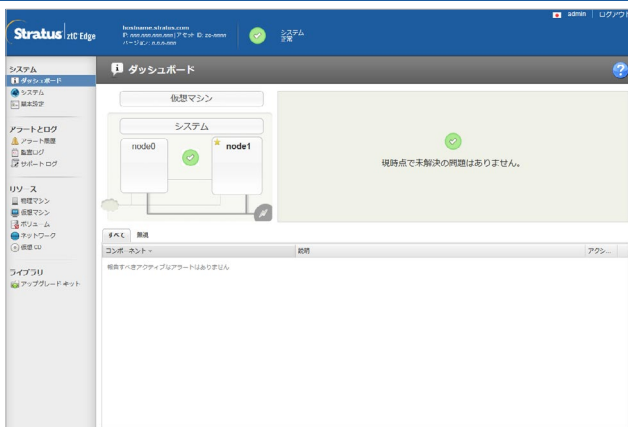


交換ノード (背面)

5 20 分後に SYS LED がオフから緑の点灯に切り替わり、交換ノード上のソフトウェアが起動したことを示します。さらに 15 分後に SYS LED が点滅し始め、システムが正常であることを示します。



6 ztC コンソールにログインしてシステムの正常性を確認します。仮想マシンの同期には数時間かかる場合があります。その後、未解決の問題がないことを示す緑のチェックマークがダッシュボードに表示されます。



ztC Edge のリリース ノートとマニュアルについては、<http://ztcedgedoc.stratus.com> にアクセスしてください。

ナレッジ ベース記事やソフトウェアダウンロードを含むその他の ztC Edge 自己解決用リソースについては、Stratus カスタマー サービス サイト (<http://www.stratus.com/support>) にアクセスしてください。